



# 滋賀短期大学 学 報

2023.7.1

No.91

## CONTENTS

- [理事長・学長メッセージ/P2]
- [『滋賀短期大学創立50周年記念行事』について/P3]
- [特集1／令和4年度卒業式、令和5年度入学式、学長懇談会/P4]
- [令和5年度のフレッシュマンセミナー・キャリアセミナー/P5]
- [各学科の紹介/P6~7]
- [特集2／滋賀短期大学3センターの学生サポート/P8]
- [新任教員・退職教員 ごあいさつ/P9]
- [学生自治会、強化クラブについて/P10]
- [同窓会だより、後援会会长ごあいさつ/P11]
- [主な教育研究・社会活動/P12~P13]
- [就職状況/P14]
- [令和4年度決算・財務状況報告について/P15]
- [私の青春時代、学内情報/P16]



ACCREDITED  
2022

本学は、令和4年度一般財団法人大学・短期大学基準協会における短期大学認証評価を受審し、適格と認定されました。



滋賀短期大学 公式  
インスタグラム



SHIGATAN1970

表紙は、デジタルライフソリューション学科の授業風景です

〒520-0803 大津市竜が丘24-4 滋賀短期大学 紀要・図書委員会

電話(077)524-3605

ホームページアドレス <https://www.sumire.ac.jp/tandai/>



滋賀短期大学



# アフターコロナ元年に 向けて

純美禮学園理事長  
滋賀短期大学学長

秋山 元秀



春を前に、滋賀県のコロナ感染者がようやく連日2ケタに収まっています。この学報が皆さまのお手元に届くころに、またぶり返していることはないと思いますが、とにかく感染にびくびくしながら暮らすのは終わっていてほしいと思っています。昨年11月には延期していいくつかの創立50周年記念事業を対面形式で行いましたし、純美禮祭も学外の方にも参加していただいて実施することができました。

2019年1月に中国から流行が始まった当初は、これほど世界中で長びく感染症になることは予想もしていませんでした。まる4年経ってようやく今の状態まで戻ってきたのですが、その後遺症とでもいう症状は、まだどんな形で出てくるかわかりません。とりわけ心配なのは、この4年間、なるべく人と接触しないような生活をするようにしてきた人たち、とくに一番感受性の強い世代の若い人たちの集団生活におけるコミュニケーションの欠落が、その精神的な成長の妨げになっていないかという点です。

今年入学てくる新入生の多くは、中学3年生からコロナ禍の中で育ってきた人たちです。中高6年間の3分の2を、マスクをして席を離し、なるべく話をしないという生活をしてきた人たちです。この人たちは、簡単にそれ以前の生活に戻れるのでしょうか。若い人のことですから切り替えもスムースにできて、そんなに心配することはないかもしませんが、ただでさえ最近の学生諸君のコミュニケーションのあり方が問題になっているとき、この心配が杞憂に終わってくれることを願っています。

授業でもコロナ禍の中では、できるだけグループ討論と

か、グループ活動とか、アクティブラーニングでいうグループワークを避けてきました。ある課題をグループで討議しながら深めていくという方法を有効に使えなかったのは残念なことでした。今年からはこの面でも改善されると思います。

しかしコロナ禍の中で取り入れられたオンラインの活用は、これからの教育の中で新しい局面を開いてくれると思います。上に述べたグループワークも、オンラインで行うこともできますし、効果的に時間を使うことができるようになりました。私たちでもズームやグーグルクラスルームなどといったアプリが身近なものになりました。

しかしオンライン会議は、時間や経費の節約にはなりますが、困ることが一つあります。それは講演を聞いたり、あるテーマについて出席者が発言したり、討論することはできますが、それ以外の雑談がしにくいことです。会合というのは、ある目的をもって集まるのには違いありませんが、知っているものどうし顔を合わせたら、本題とは関係のないことがらについて話し合ったり、情報交換をするものです。ズームではそんなことはできません。また初めて会う人があれば、今後のために名刺交換をして関係をつけておくことをしますが、ズームにはそんな機能はありません（もしかしたらあるかもしれません）。もちろんアフターファイブの居酒屋での語らい（？）も。

いずれにせよ今年はアフターコロナ元年になりそうです。どんな事態が起こっているのか、次号でご報告できればと思います。

## 『滋賀短期大学創立50周年記念行事』について

秋晴れの11月6日（日）、創立50周年記念事業「講演会＆トークショー」が開催された滋賀県立県民交流センター・ピアザ淡海・ピアザホールは、来賓や一般の方、本学学生及び教職員で埋め尽くされました。

講演会には、写真家で大阪芸術大学教授・写真学科学科長の織作峰子氏をお迎えし、「デジタル時代における写真表現の可能性」をテーマにご講演いただき、展示された写真作品とともに、訪



れた人びとを魅了しました。

トークショーには、ファッションデザイナーのコシノヒロコ氏をお迎えし、「『ファッション・アート・そして私の人生』—デジタル時代の若者との対話—』と題して、本学学生3名を相手にこれまでの経験やポジティブな思いを熱く語っていただき、会場全体が熱気に包まれました。また、別室では絵画作品の展示とサイン会も催されました。

11月20日（日）、もう一つの創立50周年記念事業「しがたんフェスタ」が本学において開催され、地域の方々、近隣の園児・児童、中・高校生のみなさん、そして多くの卒業生で賑わいました。50年を振り返るプロジェクトマッピングのオープニングで始まったしがたんフェスタ。展示ブースでは、各研究室の取り組みが趣向を凝らして披露され、いずれのブースも来場者で溢れました。締めくくりのエンディングでは、附属高校の吹奏楽部の演奏、本学卒業生のジャグリングショーで大いに盛り上がり、オープニングからエンディングまで楽しい有意義な一日を過ごすことができました。

コロナ禍で開催が延期された記念事業ですが、実行委員会では実施に向けて何度も検討を重ね、無事開催に至りました。本学50年の歩みをふり返り、新たな50年へのスタートを踏み出す記念事業となり、関係者ならびにご参加いただきました皆さんに心より御礼申しあげます。



## 令和4年度卒業式

朝から晴天に恵まれた3月15日（水）、本学体育館にて令和4年度の卒業式が執り行われました。この2年間はコロナ感染症の影響もあり、保護者の方々には会場に入らうことが叶わず、オンラインでの参加を余儀なくされていましたが、今年は保護者の方々にも会場に入っていただき、社会に巣立っていく子どもさんたちの姿を目の前で見ていただくことができました。また、マスク着用も自由となったこともあり、教職員と卒業生は原則マスクなしでの列席となり、生活学科98名、幼児教育保育学科115名、ビジネスコミュニケーション学科82名の計、295名の学生が巣立っていました。

## 令和5年度入学式

4月4日（火）、大津市民会館大ホールにて、4学科 合計209名の新入生を迎える、令和5年度入学式を挙行しました。今年度は、コロナ禍で中止していた保護者の皆様の参列もできるようになりました。式辞の中で、秋山元秀学長は、今年がアフターコロナ元年になるように期待し、コロナにとらわれない生活を取り戻しましょう、と語りかけられました。また結びの言葉として、新入生の皆さんに、将来様々な分野で地域を支える人材に育ってほしい、という願いが述べられました。新入生の皆さんにとって、この2年間が有意義で楽しいものになるよう、教職員一同サポートして参ります。



## 学長懇談会について

### 学生と学長との懇談会

毎年5月から6月にかけて恒例となっている懇談会です。学生自治会執行部から始まり、4つの学科は1・2回生あわせて10名ほどが参加して学科ごとに、そして最後は留学生と、今年も計6回を開催しました。昼休みに軽食をとりながら、和やかな雰囲気の中で学生からの忌憚のない意見や要望、授業を含む日頃の学生生活の様子など、様々な話を聞くことができました。この懇談会は、学生目線での意見や要望などを聞くことのできる貴重な機会であり、他の短大でもあまり例がないとのことで、非常に意義のある懇談会だと考えています。参加してくれた学生も、日頃接する機会の少ない学長と直接会話ができる貴重な機会になったのではないかと思います。



## 令和5年度フレッシュマンセミナー・キャリアセミナー

4月6日（木）にびわ湖大津プリンスホテルにて新入生を対象としたフレッシュマンセミナーを開催しました。学生自治会によるクラブ・サークル紹介や、大津警察署による特別講習、テーブルマナー講習などを行いました。また、学科ごとにキャリアセミナーを実施し、新入生同士の親睦を深める機会となりました。

### 生活学科

生活学科 教授 篠倉 千佳弘

#### 生活学科のキャリアセミナーについて

生活学科のキャリアセミナーは、令和5年度フレッシュマンセミナー（4月6日、於：びわ湖大津プリンスホテル）午後の部の学科別オリエンテーションで実施しました。

当日のキャリアセミナーは、3部構成でおこない、全体の司会は篠倉が務めました。第1部では、助手の依田絵理さんと久保晶路さんから簡単な自己紹介と、キャリア決定に際して短大在学中に取り組んだこと等についてお話をありました。第2部では、第1部のお話を受けて、クラスごとに質問を2つ作成してもらいました。第3部では、各クラスの代表が質問をし、お二人から答えていただきました。最後に中平学科長から全体の講評がありました。

学生の積極的な姿が目立つ、学びの多いセミナーとなりました。



### 幼児教育保育学科

幼児教育保育学科 准教授 三上 佳子

#### 幼児教育保育学科のキャリアセミナーについて

幼児教育保育学科新入生を対象にしたキャリアセミナーは、学科長の挨拶後、学生同士、学生と教職員の相互親睦を図ることを目的に、アドバイザークラスごとに手遊びを披露しました。1回生の手遊びをサポートしてくれたのが、こども文化アートクラブや有志の2回生です。2回生が、【手遊びをエアロビクス風にアレンジ】、【手作りのペーパーサート】や【ごんべさんの赤ちゃん・蝶々やひげ爺さん等の変身衣装】や【効果音】を準備したことで、1回生は、2回生や教員を身近に感じ、楽しい交流のひと時となりました。今回のキャリアセミナーは、1回生にとって、大学生活への安心感や交友関係が広がる機会にもなりました。



### ビジネスコミュニケーション学科・デジタルライフビジネス学科

デジタルライフビジネス学科 特任講師 河村 梨花

#### ドキドキ・ワクワクの楽しいキャリアセミナー

4月6日大津プリンスホテルにて、ビジネスコミュニケーション学科とデジタルライフビジネス学科の2学科合同でキャリアセミナーを実施しました。ビジネスコミュニケーション学科長の若生先生から名刺交換のマナー指導を受け、学生・教員全員参加で、ドキドキしながら初めての名



刺交換を行いコミュニケーションを通じて打ち解けることができました。

その後、グループ対抗「オフィスビンゴゲーム」では、bingoマス目にオフィスにありそうな事務用品や備品を仲間と話し合いながら埋めて書き、賞品の獲得を目指しワクワク感いっぱいのとても楽しい時間を過ごしました。大学に入学してはじめての仲間と親交を深め、楽しくキャリアマナーを学び身につくよい機会となりました。

## 生活学科

生活学科では、食で社会に貢献できる人材の育成を目指し、2つのコースを設置しています。  
製菓・製パンコースは、講義や豊富な実習を通して理論と実践的な技術を修得し、  
菓子や食品製造の現場において活躍できる製菓衛生師を目指します。  
食健康コースでは、食と栄養の専門家として人々の健康づくりに貢献し、  
地域の伝統的な食文化を継承できる栄養士を目指します。

### ◆新しい自分を見つけ出して!

製菓コース 2007年3月卒業生  
大川 千尋さん（株式会社クラブハリエ勤務）

私は滋賀のクラブハリエに勤務しています。在学中からアルバイトで入社し、卒業と共に社員として働いてきました。業務内容はカフェのホールやドリンクを作ったりケーキ販売をしております。コーヒーに模様を描くラテアートも経験させて頂き、手先が不器用なので日々練習をしてました。提供した時のお客様の喜ぶ笑顔にやりがいを感じ、その後はドリンクの商品開発にも力を入れました。挫折することもたくさんありましたが、乗り越えた時の達成感は計り知れない気持ちです。今年に入り、長年勤めた場所から初めての転勤となり新たな仕事をしております。業務内容も異なり苦戦することも多いですが、新しい自分を見付けられすごく成長に繋がります。若いうちから色々と経験すると自分に自信を持てます。何事にも恐れず失敗しても自分の糧になるので興味のあることには率先して挑戦して欲しいです。



## ビジネスコミュニケーション学科

ビジネスコミュニケーション学科では、社会で即戦力として活躍できる  
ビジネス実務能力とホスピタリティマインドを持った人材を育成しています。  
実践的な授業を通してコミュニケーション力を高め、感動を与えるおもてなしの心を身につけます。  
また、医療事務に係る専門知識を備え、医療系スタッフとして活躍できる人材を育成するとともに、  
近畿の大学で唯一取得できる「日本医師会認定医療秘書」を目指します。

### ◆ビジネスコミュニケーション学科での学びと卒業生の活躍

ビジネス実務コース卒業生  
坪久田 翔さん、福永 勇歩さん（システム株式会社勤務）

私たちは令和4年度に営業として入社しました。仕事内容としては、坪久田が主に県の官公庁に対してシステムの提案や機器の販売、福永が主に県内の高校や大学にシステムの提案や機器の販売を行っています。最近では、後輩ができたこともあります。今まで以上に責任感を持ち日々活動しています。勤務地が異なる2人ですが、交流を深めつつお互い切磋琢磨しながら歩んでいきたいと思っています。



医療事務コース卒業生  
大澤 愛香さん、和久田 奈穂さん（大津市民病院勤務）

現在、大津市民病院で医師事務作業補助者として勤務しています。短大の授業でこの職種について知りました。外来診察室で医師の補助者として、患者様への対応、電話応対、診断書の作成、診療情報提供書（紹介状）の郵送処理など、多くの業務を担当しています。緊急の業務が発生することもあり、臨機応変な対応力も求められます。2024年より医師の働き方改革が始まるので、さらなるスキルアップをめざし、専門職として医師をサポートしていきたいと思っています。



## 幼児教育保育学科

幼児教育保育学科では、  
1回生72名、2回生86名、合計158名が勉学に励んでいます。  
実習もあり、忙しい2年間ですが  
それぞれ目標や夢を持って学生生活を有意義に過ごしています。  
また、2回生からは専門演習が始まりました。  
自分が学びたいこと、研究したいことのゼミにそれぞれ所属し  
1年間取り組んでいきます。  
来年1月に研究成果を発表します。



昨年度の専門演習研究発表の様子です。

### ◆日々子どもの成長を感じられる保育

堀 萌香さん（大津市立瀬田南保育園勤務）

3年前に滋賀短期大学を卒業し、大津市で公務員として保育士をしています。1年目で3歳児、2年目で5歳児の担任をしました。そして3年目の現在、4歳児の担任をしています。年齢ごとにあった保育することを大切に、楽しんで保育をしています。滋賀短期大学で学んだ知識とピアノを活かし、これからも頑張りたいと思います。

瀬田南保育園で、子どもとともに成長している堀 萌香さん。  
これからも頑張ってください！



## デジタルライフビジネス学科

デジタルライフビジネス学科では、今年、定員通りの30名の学生を新入生として迎えることができました。学生たちは、実習中心の授業を通して楽しく活発に学んでいます。また、写真撮影やビデオ撮影、プロジェクトマッピングなどを行うためのDLBスタジオも完成し、授業や課外活動で活用されています。

### ◆AI時代を乗り切る力を身につけるデジタルライフビジネス学科

最近話題の対話型人工知能（AI）であるChatGPT（チャットGPT）は、従来のAIとは異質の万能型「汎用AI」の片りんを見せ、その活用方法について、議論が起きています。

AIの発展とビッグデータの活用は、人間の生活やビジネスの世界に大きな変化をもたらし、社会的変革が起こることは間違いないありません。

本学では、昨年4月に、このようなデジタル化社会での生活やビジネスに対応できる人材の育成を行るために、デジタルライフビジネス学科（DLB）を新設しました。

DLB学科では、①データサイエンスの分析力、②デジタルデザインの情報発信・表現力、③ものづくりデザインの感性や個性をいかしたものづくりの技術力、④ライフ&ファイナンシャルデザインの新しい時代の人生設計および資産形成管理力の四つの力を身につけるカリキュラムを編成し、新しい時代に対応できる人材の育成を目指しています。今年から、写真表現やネイルアートデザインの授業もはじまり、学生たちは一生懸命取り組んでいます。

昨年度は、地域貢献の一環として、大津市と「若年層の定住化を進めるためのプロモーションビデオ作成プロジェクト」に取組み、本学の学生が9本のビデオ動画を作製しました。この動画は大津市のyoutubeチャンネルで公開されています。完成度も高いので、是非、ご覧ください。

DLB学科はまだ卒業生を輩出しておりませんが、今年の2年生は、DLB学科で身につけた知識やスキルを発揮できる企業への就職、4年制大学への編入を目指して活発に活動しています。私たち教員も学生の進路希望が達成できるように全力でサポートを行っていく所存です。



# 滋賀短期大学 3センターの学生サポート —入学から卒業後まで—

## キャリア・サポートセンター

### 既卒者の就職支援をお手伝いします。

キャリア支援課 課長 吉田 英史

キャリア・サポートセンターでは、近年既卒者対象の求人のお問合せをいただくことがあります。特に専門職（保育士・栄養士）の経験者及び免許取得者に対するお問合せが多く、貴重な求人にも拘らず、卒業生の状況が把握できていないためにお断りしていることが多いです。滋賀県内の勤務で、専門職（保育士・栄養士）の経験者及び免許取得者に限定し、保育所や栄養士委託業者などを紹介することで、既卒者への再就職支援・進路相談のお手伝いを行います。

卒業後も上記の（再）就職先をお探しの方は、①氏名、②学籍番号（わからなければ卒業年度）、③住所、④連絡先電話番号、⑤メールアドレス、⑥希望勤務地、をメールまたは電話等でご連絡ください。件名には、「既卒者対象求人情報希望」と記入をお願いします。

ただし、既卒者対象の求人は決して多くはありませんので、お申し出頂いても必ずご紹介できるとは限りませんので了承ください。

#### 〈お問い合わせ先〉

滋賀短期大学キャリア支援課 Tel:077-524-3644 FAX:077-523-5124 メールアドレス:tsyusyoku@sumire.ac.jp

## キャンパスライフ・サポートセンター

キャンパスライフ・サポートセンターは、学生生活全般をサポートするセンターです。各種奨学金の窓口や安心・安全で快適な環境作り、クラブやサークルに関すること、そして学生の心と身体の健康についてもサポートを行っています。

留学生も在籍している現在、センターの業務も国際的な感覚が求められるようになりました。また、コロナ禍によるマスク着用で人の表情が見えない生活を余儀なくされる中、様々な人間関係の悩みを抱えている学生も少なくありませんでした。センターでは、保護者や先生にも相談しにくいような学生の悩みに耳を傾け、本学がどのような学生にとっても安心して過ごせて、勉強できる場所になるように日々取り組んでいます。

キャンパスライフ・サポートセンター長 北尾 岳夫



## ラーニング・サポートセンター

### 学び、成長する楽しさと一緒に！

ラーニング・サポートセンターでは、4学科の教員が、授業内容やレポートに関する質問はもちろん、資格のための勉強や、公務員試験、履歴書作成、面接・集団討論対策などの就職関係の勉強、留学生には日本語試験対策など幅広い分野でみなさんの学びをサポートしています。自習室として利用していただくことも大歓迎です。PC専門センターも常駐しておりますので、パソコンの設定、Word、Excel、PowerPointなどの質問にも対応できます。

私たちラーニング・サポートセンター担当教員は、勉強を通じて、みなさんと学ぶことの楽しさを知っていただきたいと考えています。学ぶことは、皆さん自身の成長につながります。そして、そのことが将来、仕事を通じて人の役に立つこと、人に喜んでもらうことにつながります。共に頑張りましょう！

ラーニング・サポートセンター長 江見 和明



# 新任教員 ごあいさつ



## 現場に強い栄養士へ

生活学科 特任助手 岡田 香織

今年度より生活学科の特任助手として、主に給食経営計画実習や臨床栄養学実習を担当しております。給食提供とはどういうもののか一つひとつ学び実践し、献立作成から調理・提供までできる現場に強い栄養士を目指しましょう。みなさんと一緒に「食」を楽しんで学んでいきたいと思っています。どうぞよろしくお願ひいたします。



## できることを、できるときに、できるだけ

幼児教育保育学科 准教授 斎藤 尚志

「アフターコロナ元年」が期待されるこの年に、滋賀短期大学に着任いたしました。期待と不安が交差する中、フレッシュマンセミナーでの2回生の献身的な姿に元気を分けてもらいました。学生や教職員のみなさんとの関わりの中で、まずは「できることを、できるときに、できるだけ」をモットーに励んでいきたいと思います。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

# 退職教員 ごあいさつ



## 退職のごあいさつ

生活学科 特任助手 北川 志信

製菓・製パンコース実習の助手として、4年間お世話になりました。

コロナの影響を受け始めた勤務2年目は、様々な面で制限され、困惑することが非常に多い状況になりましたが、学生たちが学ぶことへの意欲を持ち続け、成長する姿を近くで見守る事ができ、喜びとやりかいを感じることが出来ました。ご縁があり、このような職に就くことができた事を心から感謝いたします。

今後も、皆さまの益々のご発展をお祈り申し上げます。ありがとうございました。



## 2年間ありがとうございました

生活学科 特任助手 野畠 公美

もし、過去に戻れるのなら…私は滋賀短期大学で学生として過ごした2年間に戻りたいと答えるでしょう。学生の頃は課題に追われ、学外実習に行きながら、就活の準備をし、忙しい2年間を送りました。しかし、大人になって思い出すのは友達や先生と過ごした楽しい思い出ばかりです。そんな思い出のたくさん詰まった母校に特任助手という形で戻ってこられたことを嬉しく思っています。学生に戻った気分で充実した日々を過ごすことができました。

最後になりましたが、皆様のさらなるご健勝とご活躍をお祈り申し上げます。ありがとうございました。



## 退職にあたって

幼児教育保育学科 特任教授 永久 欣也

小学校の教員を25年勤めた後、福岡の女子大の短大部で10年、大阪の大学の短大部で6年、そして滋賀短の幼児教育保育学科でまる4年と、短大の保育者養成学科で20年間を大学教員として将来の保育者を目指す学生指導にあたってきました。

滋賀短での4年間は、コロナ感染症の広がりに影響を受けたとはいえ、私にとっては居心地の良い4年間でもあったように思えます。専門分野が「多文化共生」といったこともあり、この滋賀短での多くの出会いもまた、私にとっての大切なものとして今後に生かさせていただきます。



## 懐かしい琵琶湖・シガタン

幼児教育保育学科 特任教授 保田 恵莉

思い返せば2年前、陽のあたる美しい琵琶湖に魅了された日、「天国の息子とここに来たな」と、懐かしさより切なさが先に胸を過ぎりました。息子は国立・県立大学も(開示)2番で合格するも、私学の立命館大学(情報)にお世話になりました。私学にはその私学の個性と魅力があると改めてシガタンでも感じます。学生も優しく、勇気を得ました。2年後に同じ琵琶湖を観、今は懐かしいばかり!シガタンでは、教職員学長賞をいただきましたことが忘れられません。地域の皆様、実習施設でも大変お世話になりました。ありがとうございました。



## 「感謝」

幼児教育保育学科 准教授 李 霞

8年前、ご縁があって、純美禮学園滋賀短期大学の一員になりました。

こぢんまりしていて素敵なおキャンパス、アットホームな雰囲気、気さくな先生方、人なつっこい学生たち、このような滋賀短期大学がすぐに好きになりました。

振り返ってみれば、挫折や失敗もありましたが、その時は必ず助けてくださる方がおられました。同僚や学生たちと共に歩んできたこの8年間は、私自身を成長させた8年間でもありました。この8年間で得られた経験が新しい挑戦に立ち向かうための糧になります。

どこへ行っても、大好きな滋賀短期大学のキャンパス、いつも温かく助けてくださった教職員の方々のことを見忘れる事はありません。

8年間、本当にありがとうございました。

滋賀短期大学の今後のさらなるご発展と皆様の益々のご活躍を心よりお祈り申し上げます。



## 43年間本当にありがとうございました

ビジネスコミュニケーション学科 教授 山中 博史

昭和55年4月に、当時の滋賀女子短期大学の助手として採用して頂き、本学に着任いたしました。この間、4人の理事長と7人の学長の下で、研究、教育、特にクラブ活動の指導において、微力ではございましたが、わたくしなりに尽力して参りました。滋賀女子短期大学、滋賀短期大学では、43年間奉職したことになります。この間、短期大学、附属高校、幼稚園の教職員の方々には、色々なご指導を頂き、深甚より感謝申し上げたいと存じます。

皆様方の多大なるご教示に対して、心より深謝申し上げるとともに、純美禮学園のさらなる発展を祈念したいと存じます。43年間の長きにわたり、本当にありがとうございました。

# 学生自治会について

楽しい短大生活を取り戻すため頑張っています！

学生自治会 会長 森 海斗(生活学科 2回生)

学生自治会執行部は、学生生活をより良いものにするため、一同が力を合わせて活動しています。現在、2回生と1回生を合わせて13名で活動しています。なるべく多くの学生に協力してもらいたいと考え、意見箱を設置して学生の声を聞き、より良いキャンパスづくりにつなげています。

今年度は、これまでコロナの影響で中止されてきた自治会主催行事を開催し、学校全体を盛り上げていきたいと考えています。4月末には、これまでで初めてボーリング大会も開催しました。純美禮祭の模擬店でも飲食ブースの出店を可能にすること、卒業記念パーティーを開催することを目指しています。是非、卒業生の皆さんも純美禮祭に遊びに来てください。お待ちしています！



# 強化クラブについて

## 【ソフトテニス部】2部昇格に向けて

ソフトテニス部 主将 藤本 紫(ビジネスコミュニケーション学科 2回生)

女子ソフトテニス部は、関西学生リーグ3部に所属しています。人数は少ないですが、一人一人が自分の課題と向き合い、お互いにアドバイスしながら2部昇格に向けて日々練習に励んでいます。昨年度から声出し応援が解禁となりましたので、チーム一丸となって声を掛け合いながら戦っていきます。応援、よろしくお願いします。



## 【バレーボール部】バレーボール部の活動について

バレーボール部 主将 大西 里菜(幼児教育保育学科 2回生)

現在、2回生6名と1回生3名で活動しています。関西大学リーグでは7部ある中の3部で戦っています。少人数で試合形式の練習ができず難しい面もありますが、上位を目指して日々練習しています。コロナ禍の無観客試合が続いていましたが、今年から有観客に戻ります。県内の大会にも出場しますので、応援しに来てください。



# 学生の活躍

## 【国体出場】八戸国体3000mリレー出場での成長

間宮 悠(幼児教育保育学科 2回生)

4回目の国体出場で、3000mリレーは初めて滑る種目でした。メンバーに選ばれて更に気を引き締め、分からぬことを確認しながら積極的に取り組んだ結果、入賞することができました。この種目への出場は、仲間を信じることや助け合うことの大切さを教えてくれました。この経験を今後に活かせるよう、日々邁進していきたいです。



## 【音楽劇出演】初メインキャストとしての音楽劇舞台出演

古川 萌々花(幼児教育保育学科 2回生)

オーディションで選ばれたものの自信がありませんでしたが、意欲的に練習し、意地悪な姉役を堂々と演じることができました。拍手に包まれた瞬間は、一生の思い出です。悩みながらもやり切ったことは大きな財産であり、支えてくださった方には感謝の気持ちで一杯です。この経験を糧に、これから的人生を歩んでいきたいです。



## 【新入会員のお知らせ】

令和5年3月15日(水)第52回卒業証書授与式に続いて、同窓会入会式が行われました。高田会長より年次評議員代表の織田源之助さんに委嘱状が渡されました。

### ● 令和4年度 新入会員

生活学科	.....	82名
幼児教育保育学科	.....	115名
ビジネスコミュニケーション学科	.....	98名 計 295名



## 【年次評議員】

### ● 年次評議員

生活学科	.....	丸山 温朗さん、中澤 七海さん
幼児教育保育学科	.....	織田 源之助さん、國分 優香さん
ビジネスコミュニケーション学科	.....	薄永 琢さん、平井 心音さん

## 【評議員】

幼児教育保育学科 ..... 織田 源之助さん

## 【令和5年度 同窓会総会・懇談会について】

令和2、3、4年の総会は、新型コロナ感染防止のために役員のみでの開催といたしましたが、今年は4年ぶりに会員の皆さまにお集まりいただき開催させていただく予定です。どうぞ、お誘い合わせの上是非ご出席いただきますようよろしくお願ひいたします。スタッフ一同 心よりお待ちしています。

- [日 時] 令和5年9月10日(日) 9:30受付
- [日 程] ○総会 ・令和4年度事業報告及び会計監査報告  
・令和5年度事業計画及び予算案  
・その他
- 製菓実習
- 懇談会
- [参加費] 1,000円
- [申込み] 8月18日(金)までに同封の葉書にてお申込みください。

☆新入会員を迎え、同窓会会員累計も約16,000名となりました。

もしかしたら、職場で、ご近所で、ママ友、パパ友など身近なところに同窓の仲間がいるかもしれませんね。卒業後も同窓生の繋がりをサポートできる会でありたいと思います。

☆同窓会で企画してほしいこと!役員としてお手伝いしたい!など ご意見・ご要望がありましたら、短期大学同窓会事務局(窓口:総務課)までご連絡ください。

連絡先:E-mail:soumu@sumire.ac.jp  
電話:077-524-3605



## 滋賀応援寄附〈滋賀県の大学を応援しよう〉が始まりました!

滋賀県では、令和5年度から、県内にある大学や短期大学を応援するふるさと納税のメニューが始まりました。メニューから「地域に根ざした保育リーダーの育成」を選んでいただきますと、寄附金の一部が本学に寄附されることになります。応援していただけると幸いです。<https://www.pref.shiga.lg.jp/ouen/index.html>

## 後援会会長ごあいさつ

後援会会長 山川 美紀

後援会会員の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は、後援会活動に対しましてご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

このたび後援会会長を仰せつかりました山川美紀でございます。

後援会は、事務所を滋賀短期大学事務局に置き、滋賀短期大学の充実、発展に資することを目的とし、後援会会則第5条に掲げられている会員（正会員・賛助会員・会友）で組織されています。後援会の活動としては、学生の福利厚生、就職活動支援等に対する援助、課外教育やクラブ・サークルへの活動支援を積極的に進めており、毎年6月に総会を開催し、前年度の事業報告、決算報告とともに新年度の事業計画、予算等の承認をいただいております。

令和5年度になり新型コロナウィルス感染症の類型が5類に変更されたことで、感染症対策も大幅に緩和されることとなりました。これまで縮小傾向にあった学園祭などの行事がコロナ禍以前に戻りより盛況なものとなることを期待し、後援会として学生が大学生活という大切な時期を少しでも有意義に過ごせるよう、活動を進めてゆく所存でございます。引き続き会員の皆様のご理解ご協力を賜りますようよろしくお願いいたします。



# 令和4年度 教育研究・社会活動(2022年4月～2023年3月)

## 1)著書

- 笹倉千佳弘 ■(共)岩手で暮らす めんこい たいせつな あなたへ ばつけのーと 吉田印刷 2月
- 深尾秀一 ■(共)子どもの活動が広がる・深まる 保育内容「表現」 中央法規出版株式会 11月
- 松村都子 ■(共)[月刊保育の友]3歳児指導計画(毎月)・保育エピソード・ヒント(奇数月)・実践記録・ヒント(2月) 全国社会福祉協議会 4月～3月
- (共)[月刊保育とカリキュラム]連絡帳の書き方 2歳児指導計画と保育の展開 ひかりのくに 11月、3月
- 小笠原寛夫 ■(共)10th ANNIVERSARY of BIWAKO BIENNALE 銀賞舎出版会 10月

## 2)本学研究紀要第48号

- 秋山元秀 ■(単)日中地理学会議の発足とその意義-日中地理学交流の一コマとして
- (単)道の国、武将の城、商人の町、そして魚米の郷—近江の地域形成史—
- 久米央也 ■(共)算數科授業における児童のつまずきの分析と指導—児童の思考の流れのみどり手立て—
- 柚木たまみ、北尾岳夫、三上佳子、深尾秀一 ■(共)身体的活動を基盤とした造形・音楽の融合的表現の意義Ⅲ
- 北尾岳夫、田村まゆみ、井上亜矢子、小川真耶子 ■(共)コーディネーション運動に着目した運動遊び実践
- 三上佳子 ■(単)学生の自己肯定感を生み出す保育を“楽しむ”行為について
- (単)新型コロナウイルス感染禍における子どもの主体性を大切にした家庭と園の連続性
- 保田恵莉 ■(単)モンテッソーリ教育学とファンタジー 8月
- (単)マリア・モンテッソーリ教育学と感觉教育一人間形成の中心的課題— 3月
- 小山内幸治 ■(単)高校生のための投資学習支援ウェブサイトの構築

## 3)学術論文

- 中平真由巳 ■(共)大学・短期大学・専門学校に通う学生の朝食摂取頻度および朝食の摂取内容に関する検討:滋賀県における横断調査研究 日本栄養士会雑誌 10月
- (単)気候風土と食文化 一風土と共にあるアーユルヴェーダ — アーユルヴェーダ研究 3月
- 笹倉千佳弘 ■(共)里親のもとで育つ子どもの権利擁護のしくみをめぐる意識—A県の里親と里親支援専門相談員へのアンケート調査から— 大阪大谷大学紀要57 2月
- 若生真理子 ■(共)キャリア教育・就職支援に秘書技能検定が果たす役割—検定問題と社会人基礎力の比較分析— 大阪樟蔭女子大学研究紀要第13巻 1月
- 田中裕之 ■(共)Cryptotanshinone suppresses tumorigenesis by inhibiting lipogenesis and promoting reactive oxygen species production in KRAS-activated pancreatic cancer cells International Journal of Oncology 7月
- 伊澤亮介 ■(共)Giới thiệu hai phiên bản Hán-Nôm và những đặc trưng về mặt ngôn ngữ ở bài Văn tế nghĩa sĩ Cần Giuộc của Nguyễn Đình Chiểu Danh Nhân Nguyễn Đình Chiểu trong thời đại ngày nay (Kỷ yếu Hội thảo khoa học quốc tế) | 6月
- (単)ベトナム民間劇台本『長山遺稿』所収字喃の研究—字形の分析を中心に— 博士論文(大阪大学言語文化研究科) 12月
- 小山内幸治 ■(共)情報表現および金融リテラシーの違いが家計の予想に与える影響の検証 証券経済学会年報 12月

## 4)学会発表

- 中平真由巳、山岡ひとみ ■(共)滋賀県の多様な発酵食品 一淡水魚ナレズシと野菜の漬物— 日本調理科学会 8月
- 中平真由巳 ■(共)気候風土と食文化 一環境に根差したアーユルヴェーダ— 日本アーユルベーダ学会 10月
- (共)実践報告:大学生の朝食摂取率向上に向けた朝食レシピ動画の作成と評価 日本栄養改善学会 3月

## 中平真由巳、豊岡真莉、灰藤友理子

- (共)Current Dietary Practices in Rural Zambia From a day in the dry season in Kachenjera, Mwenbeshi, Lusaka Province International Congress of Nutrition 12月

- 笹倉千佳弘 ■(共)里親のもとで育つ子どもの権利擁護のしくみをめぐる意識—A県の里親と里親支援専門相談員へのアンケート調査から— 日本社会福祉学会第70回秋季大会 10月

- 豊岡真莉 ■(共)大学生ボート部におけるプロテイン摂取状況とその関連要因について スポーツ栄養学会 8月

## 保田恵莉、松井典子、松村郁子

- (共)マリア・モンテッソーリ教育学における感觉教育 日本保育学会 5月

- 保田恵莉 ■(単)マリア・モンテッソーリにおける障害児福祉観の一考察—共生と教育的援助のなかから— 日本モンテッソーリ学会 8月

- 菅 真佐子 ■(共)保育者が意識する幼児教育における深い学びとは—(Ⅲ)—深い学びと捉えた事例の分析から— 日本保育学会第75回大会 5月

- 江見和明 ■(単)介護旅行人材育成によるユニバーサルツーリズムの推進—研修動画作成の取組みを中心として— 日本消費経済学会 3月

- 若生真理子 ■(共)秘書技能検定が大学生のキャリアレディネスに及ぼす効果—メタ認知の影響を考慮して— 日本ビジネス実務学会 2月

- 伊澤亮介 ■(単)漢語の字喃表記について 日本漢字学会第5回研究大会 11月
- (単)ベトナム民間劇台本『長山遺稿』所収字喃の研究—字形の分析を中心に— 東南アジア学会(修論・博論発表会) 3月

## 5)演奏会・展覧会等

- 柚木たまみ ■(単)動物たちの音楽 京都文化博物館別館ホール 5月
- (共)ベル・エポックのオペレッタ(青山財団助成公演) 京都青山音楽記念館(パロックザール) 7月

- 小笠原寛夫 ■(単)第7回敬老の日コンサート 城巽アリーナ(京都市) 9月
- 国際芸術祭BIWAKO BIENNALE 2022 滋賀県 10月 -11月

- 河村梨花 ■(共)私たちの作品展『First…』 大垣ストピアセンター 2月

## 6)その他の発表

### 中平真由巳、山岡ひとみ

- (共)2012～2022年度 次世代に伝え継ぐ日本の家庭料理研究 総まとめ報告書「滋賀県の家庭料理 地域の特徴と家庭料理の事例」 日本調理科学会 3月

### 北尾岳夫、深尾秀一、柚木たまみ、三上佳子

- 2022年度 滋賀短期大学 守山すみれ講座「身体で感じ、身体で表す」報告書 附属すみれ保育園 3月

## 7)国際的活動

### 中平真由巳

- (単)Studied herbs and spices at the Premdhar Research Institute & Hospital All India Ayurveda Research Institute Delhi, India 11月

- (単)Learning about food culture in Dozu and Tozeur near the Sahara Desert in southern Tunisia Dozu and Tozeur,Tunisia 2月

## 8)社会的活動

### 中平真由巳

- 内容ラムサールびわっこ大使 ふなずし漬け 沖島漁業組合 7月

- 近江美味しいもの 一ふなずしバインミー— KBS京都放送ラジオ放送「さらビン!京都」 8月

- びわっこ大使『in福井 三方五湖』引率 福井県美浜町 12月

- 草津市立常盤小学校 環境学習『米』の魅力 草津市立常盤小学校 12月

- 湖っ子食育大賞の書類審査 滋賀県教育委員会 滋賀県庁 1月

### 依田絵理、中平真由巳

- 地域食育演習すみれがーでんおやつ提供 すみれ保育園 8月

## 灰藤友理子、中平真由巳、野畠公美、西野愛理、依田絵理

- 地域食育演習附属幼稚園との合同もちつき 附属幼稚園  
1月

## 灰藤友理子、中平真由巳、西野愛理、依田絵理

- 地域食育演習食育活動みそづくり すみれ保育園 2月

石井明

- 「ものづくりの魅力」講座 滋賀県職業能力開発協会 野洲市立野洲中学校 10月

石井明、久保晶路

- ものづくり体験教室 滋賀県職業能力開発協会 豊郷町立豊日中学校 6月

石井明、北川志信、久保晶路

- 守山すみれ講座「楽しく作れるお菓子」 当学 8月
- 公開講座高校生対象「楽しく作れるお菓子」 当学 8月
- 公開講座「楽しく作れるお菓子 オーストリアのお菓子」 当学 9月
- ひらのまつり2022 なぎさ公園 10月
- びわ湖大津プリンスホテル ヘキサンハウス作成、展示 当学、びわ湖大津プリンスホテル 11月～1月
- 大津市労働者互助会 ケーキ教室「ブッシュ・ド・ノエル」 当学 12月

笹倉千佳弘

- 2022年度 日教組近畿ブロックカリキュラム編成講座 共同研究者(日教組) ラッセルホール 8月
- 第72次教育研究滋賀県集会 共同研究者(滋賀県教職員組合) コラボが21 9月
- 妊娠中の母子支援 即戦力育成プログラム22 講師 岡山大学医学部 1月
- 第72次 教育研究全国集会(日本教職員) オンライン 1月
- 川西市人権施策審議会委員(川西市長) 川西市総合センター 隨時
- 児童等がその生命等に著しく重大な被害を受けた事案に関する第三者委員会委員(大阪市教育委員会) 大阪市役所、その他 隨時

清水まゆみ

- 滋賀の食事文化研究会伝統食料理講習会 当学 2月
- 令和4年度守山市潜在保育士就職支援研修 講師 滋賀短期大学附属すみれ保育園 1月

灰藤友理子、依田絵理、野畠公美、西野愛理、豊岡真莉

- すみれがーでん おやつ提供 滋賀短期大学附属すみれ保育園 2月

野畠公美、中平真由巳、西野愛理、依田絵理

- 湖魚等を活用した学校給食提供推進事業 当学 8月

西野愛理、依田絵理

- こうら・ウェルネスツーリズム実行委員会具だくさん味噌汁コンテスト 甲良町 10月
- 守山市発達支援課訪問相談委員 市内小学校 6月、9月
- 滋賀県教育委員会主催滋賀県小学校教員初任者研修会 講師 滋賀県総合教育センター 6月、10月
- 滋賀県保育協議会主催「新任保育者研修」で保育の専門性について講演 滋賀県立長寿社会福祉センター 6月
- 大津市教育委員会主催大津市教職2年次研修会で算数授業改善について講師 大津市生涯学習センター 7月
- 米原市教育委員会主催米原市夏季研修「幼小連携講座」 講師 米原市役所 8月
- 守山市教育研究所夏季研修「算数科授業改善講座」講師 守山市地域総合センター 8月

深尾秀一

- 在住外国人児童への教育支援グループ「日和」 顧問 大津市 通年

柚木たまみ

- 伴谷幼稚園の保育・授業提案に対する指導助言(第64回近畿音楽教育研究大会) オンライン 12月
- 小学校特別支援学級在籍児童に対する音楽療法実施(主催:大東市教育委員会) 大東市内小学校 1～3月

北尾岳夫

- 京都YMCA スキー専門委員 4～3月
- 滋賀県スキー連盟 総務部長 R4年8～R6年7月
- 全国保育士養成協議会 保育士養成専門委員 R3年4月～R5年3月

三上佳子、柚木たまみ

- 「外国语の魅力について」(主催:滋賀県私立幼稚園・認定子ども園協会) フェリエ南草津 12月
- (こども文化アートクラブ) 大津ゾンタクラブチャリティクリスマス会(大津ゾンタクラブ) 琵琶湖ホテル 12月
- (こども文化アートクラブ) みんなで子育て大作戦(守山市社会福祉協議会) 守山生涯センター(エルセンター) 2月
- 豊岡市文化協会「こどものアトリエばら園展覧会」 但馬文教府 3月
- 滋賀短期大学専門演習I・II「エンジェル(学生)の活動」 やまびこ園・支援教室 11月、1月

## 守山市子育て支援員研修:専門研修「こどもの発達・子どもの障害」 附属すみれ保育園 9月

- 守山市子育て支援員研修:専門研修—地域保育コース 90分「特別に配慮を要する子どもへの対応0～2歳児」 附属すみれ保育園 9月

松井典子

- 大阪商業大学子育て支援講習会『音楽が育む力』 大阪商業大学共同参画研究所子育て支援ひろばユックリックリ 8月、12月
- 大阪私立幼稚園 令和4年度第2回東大阪支部研修会 大阪商業大学附属幼稚園 8月

松村都子

- 保育研究会(守山市) 物部幼稚園6月、吉身幼稚園9月、認定こども園守山幼稚園 11月
- 保育研究会(野洲市) 中主幼稚園 9月、10月、2月
- 幼稚園・認定こども園等新規採用教員研修(滋賀県教育委員会) 滋賀県総合教育センター 7月3回
- 国工美術教育研究会(守山市教育委員会) 玉津こども園 11月

- 就学前教育協議会:幼小連携(守山市教育委員会) 物部幼稚園 1月

- 保育者代表者研修:人材育成(大津市保育協議会) 大津市役所 1月

- 家庭の保育者等基礎研修(甲賀市) 甲賀市役所 7月

- 滋賀県家庭の保育者等基礎研修(滋賀県保育協議会)

- 当学 8月

- 園小連携(長浜市) 地域移動講座 長浜市役所高木支所 8月

- 子育て支援員養成研修(守山市) すみれ保育園 9月、10月、2月

- 滋賀県保育士等キャリアアップ研修(滋賀県保育協議会) 当学 10月

- 現職保育者研修(守山市) すみれ保育園 12月

- 潜在保育士就職支援講座(守山市) すみれ保育園 12月

- 1月

- 保育研修会(共支の会) 守山市民交流センター 1月

- 幼年美術研究会滋賀支部理事 通年

- 滋賀県社会福祉審議会児童福祉専門分科会里親審査部会(令和4年度第1、2回) 滋賀県健康医療福祉部 子ども・青少年局家庭支援推進室 10、3月

- 令和4年度 学びに向かう力推進事業 公開合同研修会 講師 滋賀県教育委員会 10月

- 新大津幼児教育・保育共通カリキュラム作成会議第1～3回 講師 大津市福祉部子ども未来局 子ども・若者政策課 10、11、2月

- 大津市社会福祉審議会児童福祉専門分科会(令和4年度第3回) 大津市福祉部子ども未来局子ども・若者政策課 2月

- 滋賀県社会福祉審議会児童福祉専門分科会保育所審査部会(令和4年度) 滋賀県健康医療福祉部 子ども・青少年局子育て支援室 3月

- 滋賀県幼保連携型認定こども園審議会(令和4年度) 滋賀県健康医療福祉部 子ども・青少年局子育て支援室 3月

- 大津市社会福祉審議会 児童福祉専門分科会 就学前教育・保育等審査部会(令和4年度) 大津市福祉部子ども未来局幼稚園課 3月

- 全国医療秘書学院連絡協議会 運営委員 通年

- 日本医療福祉実務教育協会 専門委員 通年

- 滋賀県医師会 日本医師会認定医療秘書の養成に係る運営委員 通年

- 大阪綠涼高等学校キャリア教育 講師 藤井寺市 6月

- 大阪府松原市立第五中学校他2校 進路学習 講師 松原市 10月、11月

- 日本消費経済学会 理事 R4年6月～

- 地域 de 応援!!講座 旅をあきらめない 介護旅行の世界～ユニアーサルツーリズムの普及に向けて～ 野洲市社会福祉協議会 9月

- コムニケーション講座 講師 枚方市教育委員会 枚方市立教育文化センター 5月

- 日本国際秘書学会 選挙管理委員長 通年

- 高校生を対象とする大学連続講座 滋賀短期大学 8月

- 守山すみれ講座 守山すみれ保育園 10月

- 令和5年度大阪府公立高等学校特別入学者選抜等における作文等の翻訳(ベトナム語の翻訳) 大阪府教育委員会 2月

江見和明、小笠原寛夫

- 若年性認知症のPR企画・作成(滋賀県認知症フォーラム) 大津市 12月～

小山内幸治、小笠原寛夫

- 20歳から29歳までの年齢層に定住を進めるためのPR動画作成(大津市役所) 大津市 6月～12月

- 交通安全啓蒙プロモーションによるプロジェクトマッチング(大津市警察) 大津市警察署 11月

# 就職状況

## 令和4年度卒業生の就職状況について

キャリア支援課 課長 吉田 英史

令和4年度卒業生（令和5年3月卒業）295名の就職状況は、就職率は97.3%と良好な結果でした。就活状況は学科により大きく異なりますが、一般企業の採用活動開始が年々早まり、また、短大生数が全体的に縮小していることも影響し、四年制大学生と同じタイミングで就職活動を行なう必要があります。本学生も大学生に負けず頑張り、内定を勝ち取ってきました。生活学科やビジネスコミュニケーション学科では2回生後期が始まる9月末には、過半数以上が内定を得ている状況でした。

幼児教育保育学科では、保育士不足の影響もあり求人の引き合いが強く、また87%の学生が保育士等の資格を活かした専門就職につきました。全学科で公務員試験に合格し、正規職に就いた学生は、8名、四年制大学に3年次編入をした学生は、9名でした。

滋賀県内の優良企業からも多くご採用いただき、滋賀県内企業への就職率は全学科で74.8%となりました。令和4年度の就職先・進学先は次のとおりです。キャリア支援課では、学生が希望する仕事や会社に就職できるよう、引き続き全力でサポートを行ってまいります。

### （令和4年度）就職実績先

※令和4年度卒業生就職先実績（順不同） ※表記上、会社形態・法人名称は省略させていただきました

## 生活学科

栄養教諭（地方公務員）	会計年度職員：滋賀県／大津市／高島市／京都市
栄養士関係	一富士フードサービス3名／日清医療食品3名／メフォス3名／エームサービス／シダックス／日清医療食品ヘルスフードファクトリー亀岡／ミールサービスたにぐち／LEOC／あゆみこども園／カトリック長浜こども園／武田病院グループ／びわ湖高齢者マンション悠久の館／ラストウェルネス／健革JAPAN／やまぐち歯科
一般企業・その他	エイチフォー／草津昭和テック／くら寿司／個別指導のコレクト／天然温泉風の森／BANKANわものや／ヒューマンアイズ／びわこホーム／フクシマガリレイ／フルール動物病院滋賀どうぶつ循環器センター／山科精器／和晃／ワールドインテック（滋賀農業公園ブルーメの丘）
製菓・製パン関係	たねやグループ5名／パレット3名／満月（阿闍梨餅本舗）2名／ロマンライフ／カワムラ（Bakery&café KiKi）／ダイニングポル・ボロン／ドンク／フクナガ（リブトン）／ユーハイム／ユキオー／安達住設（nana's green tea）／菓匠禄兵衛／和水や／エキュバランス／エベーヌ洋菓子／グルマンヴィタル／スリールパティスリーオガワ／ナチュールシロモト／ラッシュ（キルフェボン）／菓子工房真下／ウルトラキッチン（365日）／リストランテカミタチ／堀他（Patisserie&Parlor HORITA205）

## 幼児教育保育学科

### 公立園幼稚園・保育所・こども園（地方公務員）

正規採用：【滋賀県】近江八幡市2名／湖南市／東近江市／多賀町【京都府】福知山市【福井県】美浜町  
会計年度職員：【滋賀県】甲賀市／長浜市

### 私立幼稚園【滋賀県】

甲南幼稚園

私立保育所【滋賀県】 松の実保育園2名／真愛保育園2名／滋賀短期大学附属すみれ保育園2名／アスク大津京保育園／いぶき保育園／せんだん保育園／つくし保育園／つばさ保育園／よいこのもり保育園／レイモンド大津保育園／玉之浦保育園／真野保育園／正休保育園／くじら小規模保育園／光泉保育園／第三あおば保育園／みらいすこやか保育園／野洲優愛保育園モンチ／ばれっと園もとあやの／甲南のぞみ保育園／柏木保育園／菩提寺優愛保育園モンチ／さくらっこ保育園／れもんのこ安土保育園／ひこねさくら保育園／みづほ保育園／めぐみ保育園／旭森乳児保育園／森の子保育園／米原保育園／しらやま保育園／レイモンド長浜こども園

私立こども園【滋賀県】 伴谷くじらこども園3名／みどりこども園2名／わかばこども園2名／石山寺こども園2名／くるみこども園2名／びわこきららこども園／レイモンド瀬田こども園／永興藤尾こども園／第二本福寺こども園／茶臼山こども園／保育の家しようなん／あゆみこども園／さくら坂こども園／若鮎こども園／こここのっす園／ふたばこども園／八宮こども園／カトリック長浜こども園／レイモンド長浜南こども園／チャイルドハウス近江

施設など【滋賀県】 湘南学園2名／no-de／オリーブ守山保育園病児病後児保育ハーティ／発達支援ルームpo・te・toひとくみ

一般企業・その他 写真のすぎえ／ネクステージ／AL SOK京滋／エヌ・アイ・シー／ザ・フォルビ

## ビジネスコミュニケーション学科

### 特別職国家公務員

自衛隊（自衛官候補生）

一般企業・その他

京セラ／コメリ／草津電機／キヨーラク／東びわこ農業協同組合3名／滋賀県信用組合3名／たねやグループ2名／グリーン近江農業協同組合2名／京阪ホテルズ＆リゾーツ2名／守山スポーツ2名／マツシマホールディングス／トヨタモビリティ滋賀／しがぎんリースキャピタル／ヨシケイ開発／アルピナBIBIびわ湖パレイ事業所／滋賀ダイハツ販売／ホンダクリオ滋賀／滋賀センコー運輸整備／ビッグモーター／タオ／守山包装／信和ゴルフメンテナンス／八代製作所／ユーコー／小野建／真寿会／アクトス／ハヤシ／ヒューマンアイズ／セネファ／AL SOK京滋／ミュゼプラチナム／くら寿司／京滋管材／アーネラ／ジャパンオートパート24／エイコースタッフ／CPA Alliance／ナカザワ4名／桜花爛漫2名

### 医療関係

淡海医療センター3名／甲南病院3名／市立大津市民病院2名／滋賀県医師会／武田病院／宇治徳洲会病院／高岡整志会病院／真下草津医院／たかだ内科医院／広島外科整形外科医院／オリーブ歯科／かがい歯科／松原歯科医院／安井歯科／アイセイ薬局

## 編入学

### 【幼児教育保育学科】 指定校：京都ノートルダム女子大学（現代人間学部こども教育学科）

一般：鎌倉女子大学（児童学部児童学科）

### 【ビジネスコミュニケーション学科】

指定校：京都産業大学（経済学部経済学科、経営学部マネジメント学科、法学部法律学科）／龍谷大学（社会学部現代福祉学科）／大阪学院大学（経営学部経営学科）／大阪産業大学（経営学部経営学科）  
一般：龍谷大学（経済学部現代経済学科）

# 学校法人純美禮学園の令和4年度決算・財務状況報告について

学校法人純美禮学園の令和4年度決算は、公認会計士の監査、学園監事の監査、理事会・評議員会の承認を経て、確定いたしましたので報告いたします。

事業活動収支計算書は、当該会計年度の各事業活動における収支の内容及び均衡の状態を明らかにし、貸借対照表は、本学園の年度末の資産状況を明らかにするものであります。

## 令和4年度決算報告について

事業活動収支計算書

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで (単位千円)

事業活動収入の部		科 目	決 算
教育活動収支	事業活動支出の部	学生生徒等納付金	1,124,200
		手数料	25,927
		寄附金	7,320
		経常費等補助金	599,280
		付随事業収入	18,589
		雑収入	75,469
		教育活動収入計	1,850,785
事業活動支出の部		科 目	決 算
		人件費	1,139,560
		内：退職給与引当	21,485
		教育研究経費	537,711
		内：減価償却	181,043
		管理経費	146,308
		内：減価償却	16,757
		徴収不能額等	5,952
		教育活動支出計	1,829,531
		教育活動収支差額	21,254
教育活動外収入の部		科 目	決 算
		受取利息・配当金	51,941
		その他の教育活動外収入	0
		教育活動外収入計	51,941
事業活動支出の部		科 目	決 算
		借入金等利息	3,977
		その他の教育活動外支出	0
		教育活動外支出計	3,977
		教育活動外収支差額	47,964
特別収支		科 目	決 算
	収入の部	資産売却差額	0
		その他の特別収入	27,564
		特別収入計	27,564
	支出の部	科 目	決 算
		資産処分差額	5,765
		その他の特別支出	0
		特別支出計	5,765
		特別収支差額	21,799
		基本金組入前当年度収支差額	91,017
		基本金組入額合計	△ 94,723
		当年度収支差額	△ 3,706
		前年度繰越収支差額	△ 1,718,439
		基本金取崩額	107
		翌年度繰越収支差額	△ 1,722,038

(参考)

事業活動収入計	1,930,290
事業活動支出計	1,839,273

貸借対照表

令和5年3月31日 (単位千円)

資産の部		科 目	本 年 度 末
		固定資産	( 5,585,637 )
		有形固定資産	3,900,811
		土地	369,348
		建物	2,623,818
		構築物	255,396
		教育研究用機器備品	342,495
		管理用機器備品	33,828
		図書	272,837
		車両	3,089
		特定資産	1,682,393
		第3号基本金引当特定資産	376,484
		退職給与引当特定資産	115,073
		減価償却引当特定資産	1,190,836
		その他の固定資産	2,433
		施設利用権	1,687
		電話加入権	646
		保証金	100
		流動資産	( 674,350 )
		現金預金	555,319
		未収入金	117,118
		貯蔵品	33
		前払金	1,880
		資産の部合計	6,259,987
負債の部		科 目	
		固定負債	( 904,768 )
		長期借入金	644,360
		退職給与引当金	260,408
		流動負債	( 298,002 )
		短期借入金	44,460
		未払金	49,336
		前受金	181,559
		預り金	22,647
		負債の部合計	1,202,770
純資産の部		科 目	
		基本金	( 6,779,255 )
		第1号基本金	6,287,771
		第3号基本金	376,484
		第4号基本金	115,000
		繰越収支差額	( △1,722,038 )
		翌年度繰越収支差額	△1,722,038
		純資産の部合計	5,057,217
		負債及び純資産の部合計	6,259,987

## ■ 私の青春時代 —青春、人生は音楽とともに—

幼稚教育保育学科 教授 柚木 たまみ

私は学生時代にどっぷり音楽の勉強をしたにも関わらず、大学卒業後は一般企業に就職をしました。就職先はエアライングループの総合商社で、私の配属先は旅行営業部。旅客カウンターでの接客、旅行商品の企画・営業から手配・添乗までを経験しました。仕事柄、プライベートでも旅行は推奨され、国内は北海道から沖縄まで、海外は念願の欧米へも行きました。顧客や取引先を招くパーティで演奏をすることなどもありました。

充実した仕事に追われる毎日でしたが、ある時地元で行政による音楽療法士養成のための受講者選抜が行われることを知りました。音楽療法は未知の世界でしたが、音楽の仕事で人の役に立ちたいと思い応募した結果、幸運にも30倍を超える倍率を突破し、約2年間の養成期間を経て、今度は地方行政の一員と



▲音楽療法士時代、バリアフリーのコンサートイベントにて。

しての仕事が始まりました。福祉施策の音楽療法事業の中で、障がいの有無に関わらず、様々な人たちと関わりを持ちました。

このように民間企業と地方行政の両方を経験した後、第三のキャリアとして教育・研究の場、滋賀短期大学での教員を務めるという御縁をいただいたのです。

自分の青春時代を振り返るはばか、これまでの私のキャリア変遷となっていましたが、いつも、音楽をとおした人とのつながりと自分見つめで私の青春は存在していたように思います。S.ウルマンの言葉「青春とは、人生のある期間を言うのではなく、心の持ち方をいう」をご存知でしょうか。青春時代=若い頃ではなく、これからも勇気と冒険心を失わず、いつまでも未知への探究心を持続け、「青春」を過ごしたいものです。



▲音大生時代、門下発表会にて。聴きに来た母と。



▲短大からフランス国外研修へ。高校時代からの恩師である相田照子先生がストラスブールまで遊びに来て下さいました。

### 令和4年度及び令和5年度 学校法人純美禮学園永年勤続職員表彰 について

学校法人純美禮学園永年勤続職員表彰規程に基づき、短期大学では以下の方が表彰されました。

#### 令和4年度被表彰者(授与式:令和4年5月9日)

中村 治重 入試広報課長(勤続期間 30年)

#### 令和5年度被表彰者(授与式:令和5年5月9日)

中野 英樹 事務局長(勤続期間 15年)  
松岡 佑樹 総務課主任(勤続期間 15年)

### 名誉教授称号授与について

令和5年3月31日に定年で退職された以下のの方々に対して、滋賀短期大学名誉教授称号授与規程に基づき、教育上及び学術上に功績のあった者として、名誉教授の称号が授与されました。

「滋賀短期大学名誉教授称号授与式」を執り行い、秋山元秀学長より証書が手渡され、その長年の貢献に対し、感謝の言葉が伝えられました。

中山 博史 教授 教授歴24年(勤続年数 43年)

深尾 秀一 教授 教授歴 6年(勤続年数 11年)



### 令和4年度教職員学長表彰について

滋賀短期大学教職員学長表彰制度規程に基づき、令和5年1月5日(木)教授会において、以下の方々が表彰されました。学長から、表彰状ならびに副賞(特別研究費)が授与されました。

幼稚教育保育学科 保田 恵莉 特任教授  
専門領域において博士の学位を授与されたことによる表彰

ビジネスコミュニケーション学科 小山内 幸治 特別教授  
(デジタルライフビジネス学科長)

外部資金(科学研究費)獲得において特に貢献があった者として表彰



### 大津市市内大学食料支援事業



大津市では、令和4年10月から市内大学に通う学生に対する食料支援事業を始めました。物価高騰等に直面する大学生を対象に大学が実施する事業に対して大津市から補助金が交付されることになり、本学も食堂メニューの割引事業を支援していただきました。1食につき200円程度の割引があり、学生たちは身も心も満足気分でした。令和5年度も継続して支援いただいているいます。

### 人事異動

#### 退職

(令和5年3月31日付)  
ビジネスコミュニケーション学科 教授 山中 博史  
幼稚教育保育学科 教授 深尾 秀一  
幼稚教育保育学科 准教授 李 霞  
学務課主任 永田 淳美

#### 新規採用

(令和5年4月1日付)  
生活学科 特任助手 岡田 香織  
幼稚教育保育学科 准教授 斎藤 尚志  
幼稚教育保育学科 特別教授 深尾 秀一  
入試広報課 課長補佐 松宮 恵  
幼稚教育保育学科 署託職員 上村 美香子  
(令和5年6月1日付)  
学務課 署託職員 別所 紗弥

#### 昇任

(令和5年4月1日付)  
生活学科 講師 灰藤 友理子

#### 異動・昇任

(令和5年4月1日付)  
学務課長 小杉 ゆう子(学務課長心得)  
学務課主任 安井 綾子(学務課主任)  
学務課主事 山梶 莉奈(入試広報課主事)

学報は年1回発行です。  
最新の学校情報や行事、ニュースはHPからご覧ください。

